

8月

富山ろうさい 病院だよりについて

事務局長(広報委員長) さとう くにお
佐藤 久仁雄



私この4月に赴任してまいりました事務局長の佐藤と申します。当院の広報委員会委員長も拝命いたしました関係から、甚だ僣越ではございますが一言ご挨拶を申し上げます。

はじめに本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、この「富山ろうさい病院だより」は、毎月病院長をはじめ各医師が寄稿し表紙を飾っておりますが、「今月はどんな医療の話を教えてくれるのだろうか。」と期待されておられる市民の方も多いのではないかと思います。今回は「たまには本誌の編集責任者でもある広報委員長が投稿してみてもは？」と右も左もわからない赴任早々の事務局長への院内からの容赦ない(笑)声に背中を押され、気が弱い私は遠慮させていただく

ともできず原稿を書き進めている次第です。皆さんのご期待に沿えず申し訳ない気持ちでいっぱいです。

そろそろ本題に入らないといけませんね。この「富山ろうさい病院だより」は平成21年の初版から15年目を迎えこれまで180号を発行し各ご家庭へお届けしております。作業に当たる委員らは毎月地域の皆さんにお伝えしたい、お役に立ちたい、という想いを込めて医療情報の発信に努めてきました。

私はこれまで6つの労災病院での勤務経験がありますが、当院ほど地域の方々と密接につながっている病院はなかったように感じます。

例年7月、9月に行われる富山労災病院構内清掃ボランティア活動、8月に行われる「じゃんとい魚津まつり」での「せり込み蝶六踊り街流し」への当院職員チームの参加、魚津市の総合防災訓練、しんきろうマラソンでの救護、市民公開講座の開催、毎月の「NICE TV」の番組出演、看護の日イベントや高校生の看護見学等々、数え始めたらきりがなく市民の皆さんと連携し交流の場があることは、いかに当院が地域の皆さんに支えられているか、期待されているか、ということを表しているのだと思います。

そこで、さらに地域の皆さんの期待に応えていきたいという想いを込めて、この4月から当院の理念を「私たちは、働く人々・地域の皆さんに信頼され、愛される『面倒見の良い病院』を目指します」といたしました。「面倒見の良い」とは少々上から目線ではないか、と思われる方がいらっしゃるかもしれませんが、決してそうではなく、すべての職員が病気やけがでつらい思いをなさっている方々に親身になって寄り添い、手を差し伸べる病院を目指そう、という想いを地域の皆さんはもとより、当院で働く職員にとってもわかりやすい表現にしたもののご理解いただければ幸いです。

そして、この理念の下、すべての職員が一丸となって地域医療を担ってまいりたい、絆を深めてまいりたいと考えております。

その一助として、この「富山ろうさい病院だより」が地域の皆さんとの絆を深める機会のひとつとなりますように、広報委員会一同で充実を図ってまいりたいと思います。

最後になりますが、7月6日(土)に行われた当院の構内清掃ボランティア活動にご参加いただいた皆さんと事前準備等に携わっていただいた「富山労災病院を支援する会」をはじめ関係各位にこの場をお借りして心より御礼申し上げます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

富山ろうさい病院では、毎月、ケーブルテレビ「NICE TV」で放送中の行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2024年8月1日～8月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「(仮) 暑い夏は腎臓病に注意しよう」

(出演者) 腎・高血圧内科部長 絹野 裕之



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>